

実績報告

団体名：群馬県子どもセーフネット形成事業実行委員会

事業名	子どもセーフネット形成地域モデル事業
活動内容分類	情報活用能力育成事業 啓発活動事業
事業実施期間	平成 16 年 6 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日
事業内容・方法等	
活動日	活動内容（実施場所・参加者数・指導者数等）
	<p>1 主な事業内容</p> <p>学習プログラムの開発（教材、マニュアルの製作） インストラクター研修会の開催（5 地区 10 回） モデル地区市民向け勉強会の開催（3 地区 3 回：前橋市・館林市・大泉町） 及び理解度調査（アンケート）の実施と集計 事業報告会の開催（3 月 27 日：前橋市）</p> <p>2 活動内容</p> <p>10/6 ・インストラクター用学習プログラム制作（・市民立 NPO カレッジ） 10/15・18 ・インストラクター研修会（・館林市役所・2 回計 12 名） 10/30 ・モデル地区ワークショップ用教材及びアンケート制作（・館林市役所） 11/6 ・モデル地区市民向け勉強会（・館林市文化会館・教員、補導員、一般等 200 名参加）及び参加者へのアンケート実施（集計） 12/4 ・インストラクター研修会（・箕郷町公民館・補導員等 20 名） 12/9 ・インストラクター研修会（・沼田市立東中・教員等 30 名） 12/12 ・インストラクター研修会（・市民立 NPO カレッジ・教員、PTA 等 15 名） 12/21 ・インストラクター研修会（・前橋四中・教員、PTA 等 20 名） 1/20 ・インストラクター研修会（・前橋市総合教育プラザ・教員等 50 名） 2/9・10 ・インストラクター研修会（・大泉南中・教員、PTA 等・2 回計 40 名） 2/14 ・モデル地区市民向け勉強会（・前橋第 2 コミュニティ委センター・教員、P T A、一般）及び参加者へのアンケート実施（集計） 2/28 ・インストラクター研修会（・館林市役所・12 名） 3/7 ・モデル地区市民向け勉強会（・大泉町・教員、補導員、一般等）及び参加者 へのアンケート実施（集計） 3/27 ・事業報告会（成果発表・討論会・記録映画上映・学習プログラム展示等） （・群馬大学ミュージズホール・300 名）</p>

<p>本事業の目標</p>	<p>本事業は群馬県内の親、教師、子ども（中高生）を対象に、インターネット、とりわけ携帯電話からのインターネット利用（携帯インターネット）の問題を説明し、人間関係のトラブルや犯罪に巻き込まれないような使い方を地域の青少年に自覚させることを目標としている。換言すれば、本事業には携帯インターネット・リテラシーの地域社会における普及を目標とした啓発活動である。</p>
<p>本事業の評価</p>	<p>本事業では啓発活動として講演、セミナー、ワークショップ、研修など多様な手法を試みた。講演は主として大人向けの多数者対象の啓発手段であり、PTA や地域の指導員に好評であった。研修は、IT 担当教員および地域の IT に詳しい大人向けに行なわれた。講演、研修ともに「子どものインターネット利用実態と問題についてはじめて知った」「理解できた」などという評価を受けた。また、中学生向けにセミナー、ワークショップを行った結果、子ども達から「携帯電話の使い方に注意したい」等の感想を得た。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>本事業における啓発活動の過程で今後の課題が2点浮上してきた。第1点は、ワークショップおよび研修における教材の質的向上、改良の必要性である。とくに今後は、子どものインターネット利用について専門的知識を持ちたいと親向けの「インストラクターむけ教材」の開発が急務である。第2点は従来の有害図書、有害環境と携帯インターネット普及の関係性についての分析と解説の必要性である。</p>

事業に関するデータ

<p>事業に参加した子どもの数（延べ人数）</p>	<p>約180名</p>
<p>事業に参加した保護者の数（延べ人数）</p>	<p>約650名</p>

担当者等連絡先

<p>事務担当者氏名</p>	<p>大内 明</p>
<p>Eメールアドレス</p>	<p>Ohch-a@pref.gunma.jp</p>
<p>住所</p>	<p>〒371 - 8570 前橋市大手町一丁目1 - 1 群馬県保健・福祉・食品局青少年こども課</p>
<p>平日連絡可能な電話番号</p>	<p>027 - 226 - 2628</p>
<p>FAX番号</p>	<p>027 - 223 - 6526</p>